

## 1. 調査の概要

### <調査の目的>

「(仮称)三田市人と人との共生条例」や今後改定を行う「三田市人権施策基本方針」の関係資料とするため、多様化する人権課題の現状や市民意識の把握を目的として実施することになりました。

### <実査概要>

- 1 調査実施時期：2020年6月2日～2020年6月30日
- 2 対象者：三田市在住の18歳以上の市民3000人
- 3 対象者の抽出法：年代ごとに人数を割り当て、住民基本台帳より無作為に抽出
- 4 対象者へのアプローチの方法：郵送法、締め切り前に、調査協力のお礼を兼ねた督促状を1回送付
- 5 回収状況：詳細は下記のとおりです。  
有効回収数 1420    有効回収率 47.3%

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
抽出数	315	465	445	445	445	445	440		3,000
抽出比率	10.5	15.5	14.8	14.8	14.8	14.8	14.7		99.9
回収率	128	175	179	195	218	266	237	22	1,420
年代比率	9.0	12.3	12.6	13.7	16.4	18.7	16.7	1.5	99.9
年代ごと有効回収率	40.6	37.6	40.2	43.8	49.0	59.8	53.9		47.3

### 6 備考

度数分布内での縦横の合計が、端数調整の関係で100%にならない場合があります。

2変数間の関連を検討するうえで、クロス集計と $\chi^2$ （カイ二乗）検定を行います。その場合、統計的有意差ありの表記を以下のとおりとします。

統計的有意水準をp値と表します。2変数間に関連があると仮説を立てた場合に、p値が.05よりも小さければ、関連ありとの解釈が可能であるということです。関連の強さについて以下のように表記します。

$p \leq .001$  \*\*\*     $.001 < p \leq .01$  \*\*     $.01 < p \leq .05$  \*     $p > .05$  -

統計的検定を行う際は、「無回答」は分析から省くため、合計値は異なってきます。

## 0 回答者の基本属性

### (1) 回答者の性別

回答者の性別は、男性 630 人 (44.4%)、女性 763 人 (53.7%)、そして、「答えることができない・答えたくない」12 人 (0.8%) となっています。

2020 年 4 月末時点の三田市における人口は、男性 54,004 人 (48.5%)、女性 57,352 人 (51.5%) であり、今回の回答者は市の男女比よりも、幾分、女性の比率は高いものの大きな隔たりとは言えません。

表 0-1 性別

	度数	パーセント
男性	629	44.3
女性	763	53.8
答えることができない・答えたくない	12	0.8
無回答	15	1.1
合計	1,419	100.0

なお、以下では、「答えることができない・答えたくない」という人びとを「性別未選択者」と、便宜的に表記することをお断りさせていただきます。

### (2) 回答者の年齢

表 0-2 は、標本抽出における各年代の人数と、調査に協力いただいた方々の年代ごとの人数と比率を一覧にしたものです。

表 0-2 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
抽出数	315	465	445	445	445	445	440		3,000
抽出比率	10.5	15.5	14.8	14.8	14.8	14.8	14.7		99.9
回収率	128	175	179	195	218	266	237	22	1,420
年代比率	9.0	12.3	12.6	13.7	15.4	18.7	16.7	1.5	99.9
年代ごと有効回収率	40.6	37.6	40.2	43.8	49.0	59.8	53.9		47.3

当初の標本抽出数よりも、10 歳代から 40 歳代において比率が低くなっており、50 歳代から 70 歳代以上において比率が高くなっています。できるだけ若い世代の方々の意見をお聴かせいただきたいとの考えから各年代の標本抽出数をほぼ同じにしたのですが、若い世代の方々からの回収数が少なく、回収率が低い結果となりました。

とはいえ、当初の標本抽出数を年代ごとにほぼ均等割にしたことにより、10 代、20 代の回収数が 100 を超えたことは、以下の統計的処理を行ううえで意味があります。

(3) 回答者の職業

表 0-3 は、職業分布です。ただ、職業は、性別、年齢によって差が大きいと考えられることから、表 0-4 のとおり、性別、年齢別の職業分布を示します。

表 0-3 回答者の職業

	度数	パーセント
有効 自営業	72	5.1
自由業	14	1.0
公務員・教員（研究員含む）	61	4.3
民間企業・団体の経営者・役員	35	2.5
民間企業・団体の正規職員	323	22.7
非正規職員	285	20.1
学生（浪人生含む）	167	11.8
無職（専業主婦、年金生活者、就活中を含む）	427	30.1
その他	14	1.0
無回答	22	1.5
合計	1,420	100.0

なお、以下の分析では職業を簡略化して表記することをお断りしておきます。

表 0-4

F1 性別	合計	自営業	自由業	公務員 教員	経営者 役員	正規職員	非正規職員	学生	無職	その他	無回答
男性 合計	629	7.8%	0.6%	4.6%	4.8%	34.2%	11.0%	12.7%	23.4%	0.6%	0.3%
10 歳代	58	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%	93.1%	3.4%	0.0%	0.0%
20 歳代	73	4.1%	1.4%	2.7%	0.0%	38.4%	9.6%	35.6%	6.8%	1.4%	0.0%
30 歳代	77	10.4%	1.3%	10.4%	3.9%	66.2%	2.6%	0.0%	2.6%	1.3%	1.3%
40 歳代	82	9.8%	2.4%	7.3%	8.5%	56.1%	8.5%	0.0%	6.1%	0.0%	1.2%
50 歳代	88	9.1%	0.0%	9.1%	8.0%	64.8%	5.7%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%
60 歳代	130	10.8%	0.0%	3.1%	5.4%	23.1%	28.5%	0.0%	28.5%	0.8%	0.0%
70 歳代以上	121	6.6%	0.0%	0.8%	5.0%	1.7%	8.3%	0.0%	76.9%	0.8%	0.0%
女性	760	2.9%	1.1%	3.9%	0.7%	13.9%	28.2%	11.4%	36.1%	1.3%	0.5%
10 歳代	69	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	4.3%	87.0%	5.8%	0.0%	0.0%
20 歳代	99	2.0%	2.0%	5.1%	0.0%	33.3%	16.2%	27.3%	10.1%	4.0%	0.0%
30 歳代	99	1.0%	0.0%	10.1%	0.0%	24.2%	35.4%	0.0%	26.3%	3.0%	0.0%
40 歳代	112	3.6%	0.9%	5.4%	1.8%	24.1%	35.7%	0.0%	25.9%	0.0%	2.7%
50 歳代	130	3.1%	2.3%	6.2%	1.5%	10.8%	50.8%	0.0%	23.8%	0.8%	0.8%
60 歳代	135	5.2%	0.0%	0.7%	0.7%	5.2%	33.3%	0.0%	54.1%	0.7%	0.0%
70 歳代以上	116	3.4%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	87.1%	0.9%	0.0%

表 0-4 によると、男女とも 10 歳代では、「学生」の比率が高くなっています。また、20 歳代の男性の 35.6%、女性の 27.3%は、「学生」と回答しています。男性では、30 歳代から 50 歳代まで、正規職、自営業、公務員・教員等の正規の有職者が 9 割を超えています。

女性では、20 歳代で、正規職、公務員・教員等の正規の有職者が約 4 割ですが、30 歳代以降では正規の有職者よりも非正規職と無職の比率が高く、50 歳代では非正規職が 50%を超えています。

#### (4) 回答者の居住地域

表 0-5 は、回答者の居住校区の分布です。ただ、極端に少人数の校区があることから、以下のクロス集計では、表 0-6 の行政区分を用いることをお断りしておきます。

表 0-5 居住校区表

	度数	パーセント
三田小学校区	158	11.1
松が丘小学校区	61	4.3
志手原小学校区	15	1.1
三輪小学校区	105	7.4
広野小学校区	57	4.0
小野小学校区	25	1.8
母子小学校区	4	.3
高平小学校区	35	2.5
藍小学校区	26	1.8
つつじが丘小学校区	89	6.3
本庄小学校区	23	1.6
武庫小学校区	99	7.0
狭間小学校区	71	5.0
弥生小学校区	36	2.5
富士小学校区	68	4.8
けやき台小学校区	142	10.0
すずかけ台小学校区	108	7.6
あかしあ台小学校区	115	8.1
ゆりのき台小学校区	76	5.4
学園小学校区	48	3.4
無回答	59	4.2
合計	1,420	100.0

0-6 行政区分

	度数	パーセント
三田地区	158	11.1
三輪地区	181	12.7
広野地区	57	4.0
小野地区	29	2.0
高平地区	35	2.5
藍地区	26	1.8
本庄地区	23	1.6
フラワータウン地区	274	19.3
ウッディタウン地区	441	31.1
カルチャータウン地区	48	3.4
つつじが丘地区	89	6.3
無回答	59	4.2
合計	1,420	100.0